

2023年5月20日

第30回茨城県春季マスターズ短水路水泳競技大会
兼いばらきねんりん大会兼日本スポーツマスターズ予選会 二次要項

(一社) 茨城県水泳連盟

マスターズスイミング委員長 中村 毅

○感染対策について

5/8より、新型コロナウイルス感染症法上の位置づけの「5類」への移行、法的な感染防止対策の緩和がなされます。しかし、新型コロナウイルス感染症が撲滅されたわけではないので、現状に即して変更をしつつ、基本的な感染対策は継続しながら競技会を運営することが必要です。安全な大会運営のため、感染対策を再確認し、各所属で必ず順守していただきますようお願いいたします。また、選手たちにも確実に実行するようご指導をお願いします。

今回から変更されている点がありますので、ご確認ください。

○競技会参加ができない場合の基準について

- ①本人、家庭、クラブのいずれかが参加の意思がない場合、出場できない。
- ②新型コロナウイルス感染をし、発症翌日から5日間かつ解熱後1日間の経過をしていない者は、競技会に出場できない。また、競技会当日に平熱を超える発熱・咽頭痛・咳・倦怠感など感冒症状がある場合も出場できない。
- ③退館後5日以内に「新型コロナウイルス集団感染（クラスター）が発生した」場合は、県水連に対して、報告すること。

※虚偽の申告などが判明した場合は、所属チーム全体の出場禁止など厳重な措置をとる。感染防止対策について順守しない場合は、注意をした上で改善が見られない場合は競技会参加ができない場合がある。その際、参加料は返金しない。

※県水連HP「感染拡大防止に関する注意事項」を合わせて確認してください。

※不明な点や確認したいことがある場合は、お問合せください。

(マスターズ委員会)

電話080-3449-7452 (マスターズスイミング委員長 中村 毅)

○競技役員へのリスペクトについて

役員・選手がお互いにリスペクトを持って、いい大会とすることが大切です。選手の皆さんは競技役員に敬意を持って接することを忘れないようにしてください。

○盗難対策について

荷物置き場での盗難対策として、巡回をします。参加クラブの皆様の手を借りたいと思いますので、ご協力をお願いします。

○マスク・検温について

- (1)マスクは極力不織布マスクを着用してください。
- (2)検温を確実にしてください（当日の検温を忘れた選手は、各所属の体温計で確実に検温をしてください。）

- 混雑対策について
 - (1)出場種目がない場合、入場はできません。
 - 更衣室の利用について
 - 以下を選手に指導してください。
 - (1)更衣室は着替えのみに使用、滞在時間はなるべく短時間とし、着替え中もなるべくマスクを着用すること。
 - (2)必要のない会話を控えること。
 - (3)備品を破損することのないよう、物を大切に使用すること。
 - 招集に来る時間について
 - (1)招集開始は種目競技開始10分前となっているので、その時間より大幅に早く来ないこと。
 - (2)選手が自分の出場種目・組・レーンを把握したうえで招集所に来ること。
 - 駐車場利用について
 - (1)チーム・役員・保護者など、大会関係者の車は指定駐車場（第6駐車場）を利用すること。その他の駐車場は使用できない。
 - (2)第6駐車場からプール入口に向かう際は、土手切通しの通路を通ってください。
- ※感染状況や、政府・自治体ならびに関係機関の方針によっては、急遽内容変更や中止となることもありますので、ご承知おきください。

1. 参加状況

参加団体数	27団体	参加選手数	197名(女子73名 男子124名)
個人種目数	335種目		(女子124種目・男子211種目)
リレー種目数	38種目		(女子9種目・男子15種目・混合14種目)

2. 日程

コーチ集合・打合せ	7:20	/1F 入り口で行う。
場所取り・準備	7:50	
選手入場	8:00	/2F 入り口
アップ開始	8:10	
アップ終了	9:25	
開始式	9:45	/開始式は通告で行う。
競技開始	10:00	
競技終了	13:55	
選手退館	14:40	
■役員関係		
役員受付	8:00 ～	/多目的室
主任打合せ	8:45	/本部（監視員室）
役員打合せ	9:15	/多目的室

3. 控え場所について

- (1) 選手控え場所は、2F エントランスとし、それ以外の場所は控え場所として使用できない。
- (2) チームのエリア指定を行う。エリア割り振りはホームページに掲載する。
- (3) サブプール観客席はコーチエリアとするが、一部選手にも開放する。隣の席と1席以上開けて利用してください。コーチとレース前後の会話は、長時間しないようにすること。
- (4) 他チームの場所で控えることのないようにすること。
- (5) 割り当て場所内で選手が密集しないよう、個人ごとにマットを持参し、間を確保して利用すること。マスクを外して会話をする、密集してスマホを見るなどをしないよう、所属引率者が選手に指導すること。
- (6) 食事は、選手控え場所もしくは屋外で、人との距離を保ち会話を控えて行うこと。
- (7) 競技役員控え場所は、2F 休憩室、多目的室です。監視員室は、競技役員は通行できますが、理事、主任、機械審判、機械操作、記録、総務以外の方は滞留しないでください。

4. 健康チェックシート提出の廃止について

- (1) 選手・引率者・競技役員の、個人ごとの健康チェックシートの提出は、必要なくなりました。
- (2) 5/20(土)から各自で健康観察をしていただき、入場ごとにチーム責任者から登録団体用健康チェック票を提出することに変更となります。引率者は、1日ごとに「登録団体用健康チェック票」を提出してください。提出がない場合は、大会に参加できません。

5. 入場者の制限（無観客開催等）について

- (1) 今大会は無観客で開催する。
- (2) 競技に参加する選手、引率者、大会関係者以外は、会場（ロビー含む）に入場できない。

6. 競技方法

- (1) 本競技会は、(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
男女別種目別に8レーンにて行う。
- (2) 招集は、競技開始10分前から行う。混雑を避けるため、早く来過ぎないようにする。
招集の際に水着のFINAマークの確認を行う。
- (3) スタート台は、バックプレート台およびバックストロークレッジを使用する。
- (4) 背泳ぎ以外はオーバーザトップ方式で行う。
- (5) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。記録が掲示されなかった時は、折返し監察員が確実にタッチしたと認めた場合、計時員の記録を採用する。
- (6) 退水は、競技成立後、競技役員の指示で退水する。1~4レーンで泳いだ選手は、1レーン側から退水する。5~8レーンで泳いだ選手は、8レーン側から退水する。

7. ウォーミングアップについて

(1) 時間

競技用面(25m 面)	サブ面(23m 面)	公式スタート練習
午前 8:10~9:25	8:10~競技終了後5分	①8:30~8:45 ②9:00~9:15

(2)競技用面(25m 面)

- ①水中、ダッシュレーンともに、順番待ちの間は最低 1m の間隔を空けて並び、ソーシャルディスタンスを確保すること。
- ②ダッシュレーンは1, 2, 7, 8レーンとする。1列で間隔を空けて並ぶこと。ダッシュレーンは一方通行で途中で止まらずに利用する。プール使用状況により随時レーンを増減することがある。
- ③ダッシュレーン以外での飛び込みを禁止する。
- ④ダッシュレーンの代理人による順番待ちや横入りを禁止する。
- ⑤ビート板・プルブイ・シュノーケルのみ使用できる。
- ⑥ホイッスルは、電子ホイッスルのみ使用できる。

(3)サブ面(23m 面)

- ①順番待ちの間は前後に最低 1m の間隔を空けて並び、ソーシャルディスタンスを確保すること。
- ②飛び込みを禁止する。
- ③ビート板・プルブイ・シュノーケルのみ使用できる。
- ④ホイッスルは、電子ホイッスルのみ使用できる。ただし、競技中は使用を禁止する。

8. プールサイドのエリア分けについて

- (1)選手は、レース後8レーン側プールサイドを通り、サブプール面まで移動すること。その際、会話は控えること。
- (2)8レーン側 25m付近からコーチエリアを設ける。コーチエリアには選手は入ることはできない。コーチと選手のレース前後の会話はコーチエリア外で行い、コーチ・選手ともマスクを着用した状態で距離を保って行うこと。
- (3)サブプール面脇に荷物置き場を設ける。荷物置き場に座って滞留しないようにすること。サブプール面プールサイドには練習をする選手、レース前後の選手以外は滞在しないこと。

9. 会場の使用について

選手・スタッフへの周知徹底をお願いいたします。

- (1)貴重品の管理は、各所属で責任を持って行う。
- (2)更衣室内のロッカーを使用することは、できない。着替えのみに使用し、荷物を置かないこと。更衣室での滞在時間は必要最小限とし、選手控え場所として使用しないこと。着替え中もマスクを着用すること。騒いだり、大きな声で会話するなどしないこと。
- (3)ゴミは各所属でビニール袋を用意して持ち帰る(感染予防のため密封して持ち帰る)。
- (4)チーム・役員など、大会関係者の車は指定駐車場(第6駐車場)を利用する。
- (5)保護者が直接、茨城県水泳連盟・大会会場への電話や問い合わせはしない。問い合わせは、すべて所属担当コーチから茨城県水泳連盟にFAXで確認をする。
①競技会の質問 ②忘れ物の問い合わせ(大会終了後7日以内) ③その他
- (6)参加チーム引率責任者が参加選手の行動に対して責任を負うものとする。
プールサイドは、土足厳禁です。裸足もしくは、上履き(サンダル可)とする。靴を入れる袋を各自用意し使用すること。食事は禁止。
ロビーは、裸足、水着での移動は禁止されているので、衣服を着用し、履物を履いて移動する。役員室、多目的室は土足厳禁。上履きのままロビーや外へ行かないこと。
- (7)館内のエレベーターは使用しない。

10. 注意事項・その他

- (1) 水泳競技会においての新型コロナウイルス感染拡大防止に関する注意事項、要項、二次要項等に記載の感染対策上等の注意点を、参加選手・スタッフに周知徹底し、厳守すること。
- (2) 自分の競技が終了し次第、速やかに退館すること。
- (3) 会場へ移動する際、感染対策に十分留意すること。
- (4) 水着及び身体へのテーピングは、禁止されている。但し、治療目的の場合は、審判長の許可を得ること。
- (5) 「競泳競技会において着用又は携行することができる水泳用品、用具のロゴマーク等についての取扱規程」を厳守すること。
https://swim.or.jp/assets/files/pdf/pages/about/rule/r_k16_20190310.pdf
- (6) 選手は衣服を入れる袋を持参すること。レース時、袋に衣服・マスク（衣服のポケットに入れてもよい）を入れ、脱衣ボックスに入れること。袋は上記のロゴマーク規定に違反しないよう留意すること。
- (7) 選手は泳ぐとき以外は原則的にマスクを着用すること。レース前は招集所まで着用し、レース後は呼吸が整い次第着用する。招集所の最前列ではレース準備のためマスクを外すことができるが、会話を控えること。レース後はマスクを着用するまで会話は控えること。
- (8) コーチ・役員も原則的にマスク着用とする。ただし、熱中症になりやすい状況では、周囲の人と十分に距離を取れることを確認し、マスクを外すこと。
- (9) ホイッスルは、電子ホイッスルのみ使用できる。ただし、競技中は使用を禁止する。
- (10) 食事は、人との距離を保ち会話を控えて行うこと。
- (11) 所属ごとに、控え場所に体温計・アルコール消毒薬等を用意し、適宜利用すること。
- (12) 感染予防対策についての詳細は、ホームページに掲載の別紙を参照のこと。大会中に体調不良者が出た場合は、速やかに大会本部に報告する。
- (13) 「スイムレコードモバイル 超速報（有料 月額利用料 315 円(税込)）」及び動画配信を実施予定。

11. 追加事項

追加事項が発生した場合は、茨城県水泳連盟ホームページにて掲載いたします。